

since 2014
祝 創立10周年記念
尾花沢市立福原小学校



撮影：ユニオンエンタープライズ株式会社

校歌に込められた
四葉の誓い月 **創立10周年記念プロジェクト**

福原小学校では、今年創立10周年を迎えました。名木沢小・荻袋小・福原中部小・寺内小の4校が統合した本校は、4つの地区の皆様が、友情を大切にして、新しい歴史を紡いできました。そんな福原小学校の創立10周年記念プロジェクトについて紹介します！



10周年記念
RUNRUN玉入れ

熱中症への対策で、9月18日(月)に開かれた運動会では、10周年を記念して、6年生が企画運営を担当した「RUNRUN(ランラン)玉入れ」に全学年で挑戦しました。学年対抗で、走る人が背負った籠に、子ども達と保護者が一緒に玉を入れます。一番多くの玉が入った3年生が優勝し記念のくす玉を割りました。



10周年記念
餅まき

10月10日(火)には、「ふるさと塾」(菅野誠治さん代表)にご協力いただき、5年生が餅まきをしました。体育館のステージからまかれた餅を全校で拾いました。初めて体験する子ども達も多く、みんな笑顔になる貴重な体験となりました。



10周年記念
航空写真

10月10日(火)にドローンでの航空写真撮影を業者の方に依頼して行いました。地域の方も参加していただき、校庭に人文字で校章を描きました。子どもも大人もドローンでの撮影に大興奮しながら、みんなで協力し、人文字を完成させました。この写真はクリアファイルに加工し、福原地区に全戸配布する予定です。



10周年記念
教育講演会

10月21日(土)の学習発表会終了後、午後から教育講演会を行いました。北京オリンピックにスタッフとして参加された、芦沢地区出身の東海林翔太さんから、自分の体験を交えた話をしていただきました。また、オープニングセレモニーとして「野尻太鼓」の演奏もありました。

発行／山形県尾花沢市議会 編集／市議会だより編集委員会

発行責任者

- 議長 菅野 修一
市議会だより編集委員
委員長 土屋 範晃
副委員長 畑中 和恵
委員 伊藤 和恵
委員 鈴木 清浩
委員 和田 昌己
委員 菅藤 隆雄
委員 高橋 昌己

あしがき

尾花沢市議会だより120号を最後まで読んで頂きありがとうございます。今年のお正月は近年稀にみる雪の少なさです。いつもはこの時期、真っ白になるはずの尾花沢。スイカやお米に影響がないことを願いながらの毎日です。今年も編集委員一同、皆様に楽しく読んでもらえる議会だよりを目指して頑張っております。(畑中 和恵)

12月定例会

新年のあいさつ・議会傍聴者の声… 2	委員会行政調査… 12
広報広聴委員会… 3	広域組合議会… 14
12月定例会… 4	議会の主な動き… 15
一般質問… 6	創立10周年記念プロジェクト… 16



代表区長会において今後の広報広聴委員会の取組について説明しました。

皆さんの声をお聞かせください！ 広報広聴委員会を設置しました

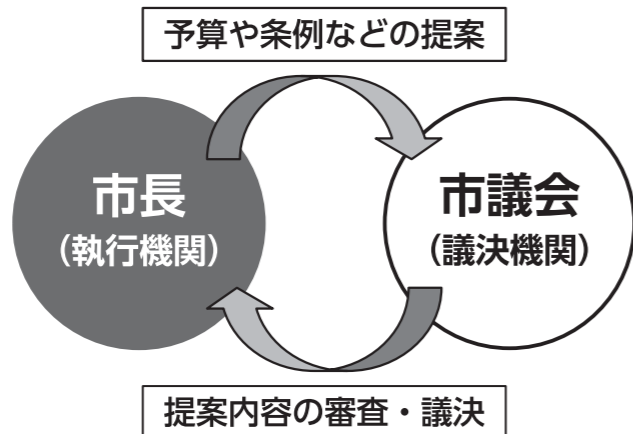
政策提言をします

私たち市議会は、令和5年6月定例会において、『尾花沢市議会基本条例』を全会一致で可決しました。そして、市長の提案に対して賛成か反対かだけではなく、市民皆さまのさまざま要望に耳を傾けて、積極的にまちづくりの政策提言を行っていくことを活動原則に掲げました。

意見交換会を開催

市議会では、『広報広聴委員会』をスタートします。急激な少子高齢化や人口減少社会を迎え、どんな政策が必要なのか？など、ぜひ皆さんの声をお聞かせください。私たちは、まちづくりに関する意見交換会を行うために、ご希望の地域や団体に出向きます。詳細は、議会事務局にお問い合わせください。

二元代表制とは？



さまざまな市民サービスを行うためには、市長がその予算や条例を提案し、これを議会が審議をして議決をする必要があります。その市長と市議会議員のどちらも、市民が直接選挙で選ぶことを「二元代表制」といいます。お互いが対等の立場に立ち、しっかりと議論を重ねることによって、よりよい市民サービスを受けることができます。



辰年



議長 菅野修一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
本年の干支は甲辰（きのえたつ）で陽の気が成長し、形が整う年と言われます。このような年にふさわしいような市議会にしていきたいと思います。
特に、昨年制定しました尾花沢市議会基本条例に則して「市民の参加推進」を図るべく全議員で広報広聴活動に取り組む準備を進めています。どうぞ市民の皆様からのご意見をお寄せいただければ幸甚に思います。

議会傍聴者の声

一般質問の傍聴者のアンケートの一部を紹介します

初めての傍聴ということでもワクワクしてきました。もう少し切り込んでほしいという部分もありました。議会だよりは、楽しみに拝見しております。

（初めての傍聴）身近でいい質問でした。安心して住みよい尾花沢に頑張ってください。

新人議員とは思えないほどの素晴らしい質問だった。

一般質問の予定表を市民にお知らせ下さい。

市役所に意見箱があることを初めて知りました。市報などでもう一度知らせてほしい。

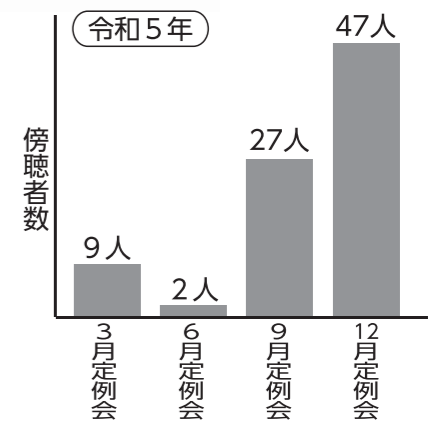
質問する議員も、答える職員もはっきりした言葉づかいで分かりやすかった。

議会を傍聴して、市には多くの問題があることに気づき、市政に関心がもてるようになり大変良かった。

現状報告にとどまっておらず、解決に向けた議論が、議員と行政側の両方に必要であると思う。市民が市政に参加できる仕組みづくりに期待したい。

北村山高校の存続が懸念されており、取り上げていただくとは大変有意義であった。

コミュニティセンターと公民館との役割を知ることができた。



補正予算

物価高騰支援 全会一致で可決

補正予算総額6億572万円を追加

補正予算の一覧

予 算	補 正 額	補 正 後 の 額	
一般会計	5億856万9千円	146億8,983万7千円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	6,711万3千円	21億787万6千円
	国民健康保険(施設勘定)	211万5千円	4億3,093万2千円
	介護保険	193万円	19億7,561万7千円
	後期高齢者医療保険	1,355万1千円	2億3,657万5千円
	簡易水道	679万9千円	2億9,492万円
	農業集落排水事業	49万5千円	9,601万1千円

物価高騰対策 生活応援

物価高騰対応重点支援事業(臨時交付金事業)

1億764万円

エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた生活者等の支援を目的とし、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)の経済的負担軽減を図るため、対象世帯に対し7万円/世帯を支給するもの。



プレミアム商品券発行事業(臨時交付金事業)

1,750万円

電気・ガス、食料品等の物価高騰により生活者と、商店街等の経営を継続して支援するため、プレミアム率30%の第31弾元気おばね商品券を販売するもの。



タクシー券をマイナンバーカードで利用可能に

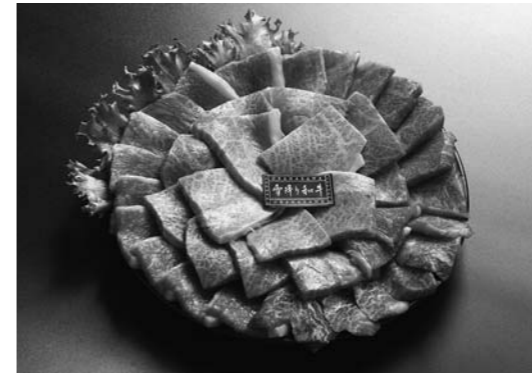
タクシー券電子化実証運行事業

100万円

タクシー券利用者の利便性向上をはかりタクシー事業者及び行政事務の効率を図るため、電子化による実証運行を行うもの。現在、タクシー券を支給されている方がさらに1万円分をマイナンバーカードで利用可能になる。(申請が必要となる。)

主な補正内容

ふるさと納税返礼品



『雪とスイカと花笠のまちふるさと応援基金』寄附者記念品代をふるさと納税の件数増加に伴い増額補正するもの。

5,734万円

定例会のあらまし

令和5年12月定例会が、11月30日から12月11日まで12日間の会期で開催されました。一般会計補正予算、特別会計補正予算、条例の改正・設定、尾花沢市管内財産区管理会の委員選任など16議案を原案通り可決した。

大相撲尾花沢場所開催へ



令和6年度大相撲夏巡業の開催を目的に、その受け皿となる実行委員会へ支援するもの。

補助金
340万円

提出議案

議案番号	件 名	結果
議第70号	令和5年度尾花沢市一般会計補正予算(第7号)	原案可決(全会一致)
議第71号	令和5年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
議第72号	令和5年度尾花沢市簡易水道特別会計補正予算(第3号)	
議第73号	令和5年度尾花沢市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	
議第74号	令和5年度尾花沢市介護保険特別会計補正予算(第2号)	
議第75号	令和5年度尾花沢市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2号)	
議第76号	尾花沢市の定年前に退職する意思を有する職員の募集及び認定等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議第77号	尾花沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議第78号	尾花沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議第79号	尾花沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	
議第80号	尾花沢市簡易水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の設定について	
議第81号	尾花沢市企業版ふるさと納税基金条例の設定について	
議第82号	尾花沢市管内財産区管理会委員の選任について	
議第83号	令和5年度尾花沢市一般会計補正予算(第8号)	
議第84号	尾花沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議第85号	尾花沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	

市が負わなければならない部分を確認したい。法律上の責任であれば、民事・刑事責任が発生する。例えば、風評被害を受けるようなことがあれば、市は被害者になるかと思っっている。その被害者にあたる市



観光物産協会

（質問権 総合政策課長）市最終責任について、市が負わなければならない部分を確認したい。法律上の責任であれば、民事・刑事責任が発生する。例えば、風評被害を受けるようなことがあれば、市は被害者になるかと思っっている。その被害者にあたる市

鈴木 おっしゃる通り被害があると思う。そして指導責任もあつたと思う。そう言う部分

（総合政策課長）観光物産協会の事案との中身が関係するものではない。

問 観光物産協会について

答 弁護士事務所へ依頼調査中



すずき ゆみこ 鈴木 由美子 議員

一般質問・答弁の映像はこちら



監督・指導・説明責任が大いにあるはず

で責任という言葉を使った。

問 尾花沢市行財政改革推進プラン策定にあたり、速やかに市民に情報公開することを大前提に行財政運営に努めて欲しい。どう取り組まれていくのか。と質問したがお答えがない。

が、どのように何の責任を取ればよいのか。責任とは、何を基にした言葉なのか確認したい。

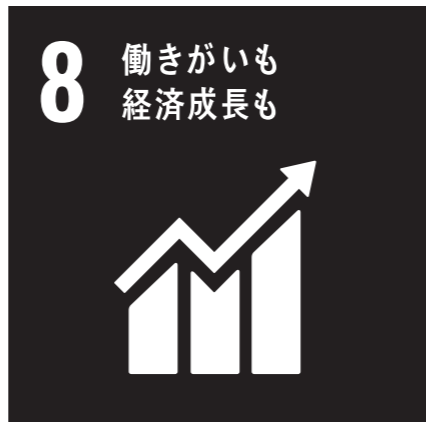
鈴木 おっしゃる通り被害があると思う。そして指導責任もあつたと思う。そう言う部分

（総合政策課長）観光物産協会の事案との中身が関係するものではない。

問 安心して明確な許可基準を！

答 前向きに検討・設定したい

8 働きがいも経済成長も



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

問 現行の許可基準により、尾花沢市職員はどんな兼業をしているか。

市長 現在は、消防団員、各種統計調査の調査員・指導員、嘱託警察犬指導手、予備自衛官などを主に許可し兼業している。

問 地方公務員の兼業は、人口減少による働き手不足などを背景に、

市長 すいのかの収穫作業の手助けなどは、課題解決につながることも本人のスキルアップにもつながると考え

市長 今後の国・県の動きをしっかりと把握し、検討していきたい。

市長 現在は、消防団員、各種統計調査の調査員・指導員、嘱託警察犬指導手、予備自衛官などを主に許可し兼業している。

地域社会貢献や課題解決の働きとして全国的に期待されはじめており、県内においても動きがはじまっている。市長は、これからの市職員の兼業についてどう考えるか。

る。早急に前向きに検討したい。もちろん職務の遂行に支障が及ばないようにしていく。

問 そのためには「フレックスタイム制」の導入も必要ではないか。

市長 今後の国・県の動きをしっかりと把握し、検討していきたい。

※1 労働者が仕事と生活の調和を図りながら効率的に働ける制度

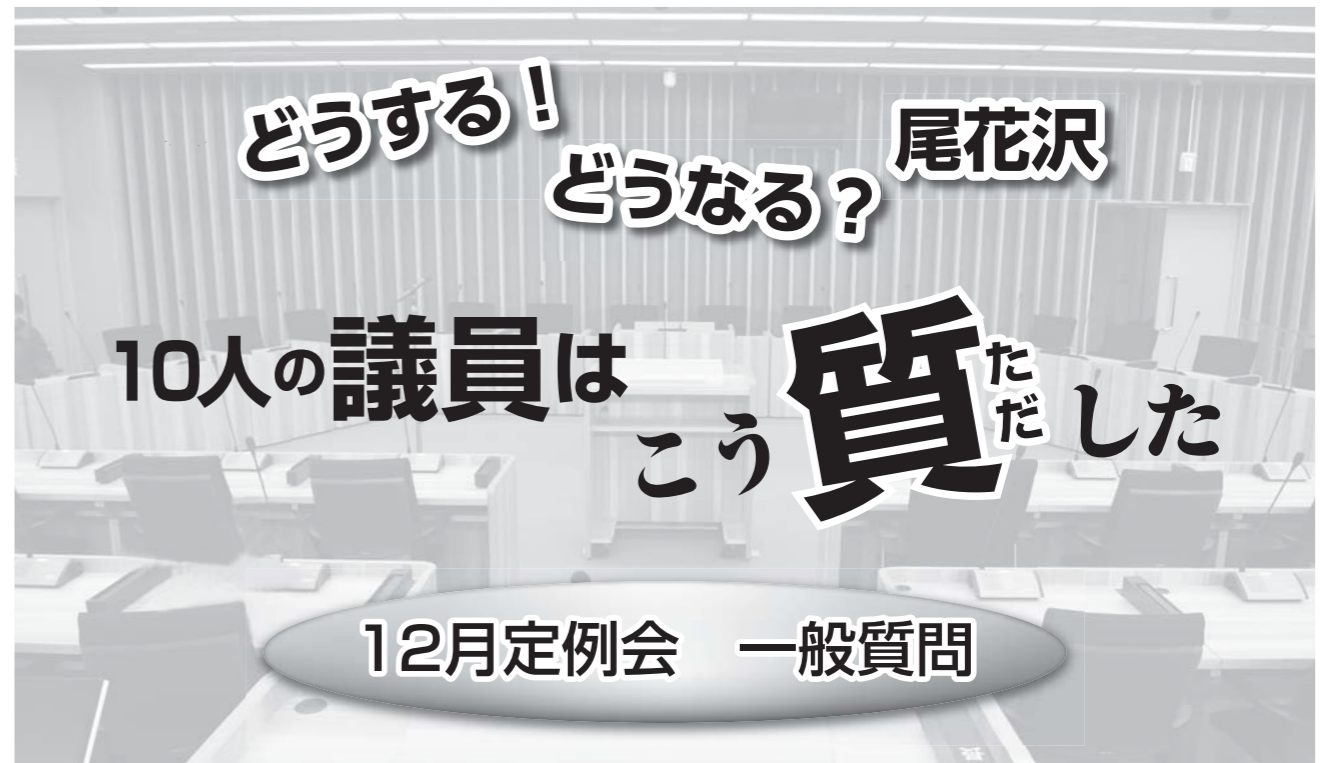


わだ さとし 和田 哲 議員

一般質問・答弁の映像はこちら



楽しく働き、楽しく暮らせるまちがいいな～



○囲み数字が掲載

鈴木由美子	① 市民が主役のまちづくり 2 「こどもまんなかアクション」への取り組み 3 県立北村山高校 4 防災無線の使い方	高橋隆雄	① 委託業務のチェック 2 学校内のいじめ問題 3 クマ等の出没対策
和田哲	① 尾花沢市職員の兼業 2 徳良湖周辺整備マスタープランの中間整理と見えるビジョン	土屋範晃	① 地域活動・コミュニティ活動の推進 2 人口減少対策
畑中和恵	① 子育て支援 2 子ども・子育て支援事業計画策定事業	菅藤昌己	1 市営住宅の空き室対策 2 野良猫や捨て猫の対策 ③ 間口除雪
伊藤浩	① 農業を取り巻く問題 2 今年度の除排雪 3 新ゴミ処理場の建設	青野隆一	1 小中学校統合に関する課題 ② 徳良湖周辺施設の緑地化
安井一義	1 生活安全の防犯対策 2 所有者不明の空き家、空き地等の管理 ③ 移動市役所の高齢者対策	鈴木清	① 尾花沢市環境基本計画 2 「希望の給食」目指して

問 市独自で保育料の負担軽減を

答 完全無償化の実現を目指す



徳良湖ツリーハウスで遊ぶ子どもたち

問 元気な尾花沢を語る会」の保護者アンケートでも本市独自の育児支援を期待する声が多くある。物価高騰による経済的不安の中、豪雪地帯の本市に住み続けながら懸命に子育てをしている世帯への経済的負担の軽減策とし0〜2歳児の保育料を完全無償化してはいいかがか。

市長 令和2年10月から国の幼児教育・保育の無償化がスタートし、3歳以上児及び住民税非課税世帯の0〜2歳児までの保育料が全国的に無償化された。これに加え本市では、市独自の多子軽減策と山形県保育料無償化に向けた段階的負担軽減交付金に上乗せし、0〜2歳児のうち所得区分

の第3、第4階層の保育料を無償としている。国の少子化対策と連携し、保育料を課している所得区分の第5階層の0〜2歳児を無償化し、完全無償化の実現を目指す。



はたなか かずえ 畑中 和恵 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

高校生を担当する課が欲しい…



やすい かずよし 安井 一義 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

防犯カメラは犯罪抑止効果もあるよ

問 タクシー券活用の周知方法は

答 動画を作成しわかりやすくする

問 移動市役所の導入で何ができるようになるのか。また高齢者のタクシーチケットのマイナンバーカードでの操作方法の周知はどのように進めるのか。

市長 移動市役所は交通弱者及びデジタルデバイド対策として始めた。デジタルツールの苦手な方の為に「行政サービスを移動させる」こと。病院の待ち時間を有効に活用し手続きをするなど移動できるメリットを最大に生かした取り組みを検

討する。また様々なサービスをデジタル社会のパスポートとしてマイナンバーの普及に取り組み。一度申請すれば次年度から手続きが自動で行われタクシー券などの

※1 インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者で、できない者との間に生じる格差

追加交付等もタイムリーに反映される。新しくなったタクシー券利用方法等オリジナル動画を作成し、楽しくわかりやすく伝えていく。



タクシー券の残数や使用回数が表示されます。

問 追加希望者の調査は必須

答 事業内示後に要望調査を行う



いとう ひろし 伊藤 浩 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

国の政策に現場の問題が反映されていない

問 畑地化促進事業の進捗状況はいかがか。また、今回申し込みをできなかった農家についてもすみやかに追加希望の事前調査を行う事は必須課題と考えるのかがか。

市長 4月に国へ報告したとりまとめ面積は152・6 haであり、このうち6月に69・1 haについて一次採択の内示があった。保留分の面積で、国の精査を受け非該当となった11・4 haを除く72・1 haについては、すべてが交付

対象となる旨の内報が11月にあった。この事業は来年度も継続される事から、今年度申し込みが出来なかった方については、来年度の方針が示された時点で、皆さんに速やかにこの



畑地化を待つ水田

問 職員のスキルアップが必要では

答 研修など積極的にとりくむ



電子タクシー券始まる

問 行政運営の他、市民からの要望や依頼、更には国・県の事業にも対応していかねばならない。市民の皆さんが安心できる住民サービスを行うには、専門的な知識がこれま

市長 職員一人ひとりが業務に関する専門的な知識を身につけ、スキルアップし、業務・検査・確認の内容を充実させていく必要がある。現在、業務に関する専門的な知識習得・スキルアップを図るため、職員研修開催に向け関係機関と調整している。今後必要とされ

る内容を吟味しながら、職員研修を開催し研修会等積極的に参加させることで、専門知識のある職員を育成し、配置することにより適切な業務対応と住民サービスに努めていく。

専門的知識は経験も必要だなあ

問 支援員配置で地域力強化を

答 制度活用に向けて検討する

【集落支援員とは？】

役割	市職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施。(総務省HPより)
財源	特別交付税(国) 専任1人当: 445万円
配置状況(R4時点)	【全国】 ○専任: 1,995人 ○兼任: 3,183人 【県内】 ○11市町 56人

問 専任の集落支援員を1名配置する毎に国から45万円の特別交付税措置がある。本市の財政負担がほとんど無い上に、区長や地区公民館長が担う業務負担を軽減できることや地域活動体制を強化できるといったメリットが期待できる。まずは、特定の地区において試験的に集落支援員を配

市長 置してはいいか。集落支援員を配置することは、地域全体の発展や社会的な結束を強化する上で重要な意義があり、地域ニーズを速やかに把握することや地域内の協力がつなぐの促進を図り、さらに各機関とのコミュニケーションを円滑にすることが期待される。県内の配置状

況は11市町56名であり、事業経費について国による財源措置があることや全国的に取組事例が多数あることから、制度の活用に向けて検討していく。



つちや のりあき
土屋 範晃 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

財源付きの制度で地域力を強化しましょう！



あおの りゅういち
青野 隆一 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

先細る財政！教育や市民生活を最優先して

問 1億3千4百万円の徳良湖整備は見直しを！

答 市民のいやしの場として芝張りにした

問 徳良湖の約2・5haを、今年から3年間で1億3千4百万円の全面芝張り工事を行うが、安価なひまわり畑などにしてはどうか。

市長 花畑の施工費が高額となるため、芝生広場に変更した。

問 スペース貸出による収益とあるが、どの程度と考えているか。

市長 詳細な収益については計算していない。

問 毎年の維持管理費は、30万円に合うのか。

市長 あくまでも概算



全面芝張となる2.5haの徳良湖畔

問 要援護世帯の間口除雪を丁寧に

答 県やオペレーターとの情報共有と除雪情報システムの改良を検討する

問 間口除雪の定義と高齢者や要援護者世帯の間口除雪を丁寧に。GPS機能の「除雪情報システム」を活用し留意箇所や高齢者世帯へ配慮した除雪体制の構築を。また、国道、県道添いにある家の除雪体制を市道同様の体制にしてほしい。

市長 間口除雪とは「各戸の出入り口や車庫等に市道除雪による雪をできるだけ置かない間口除雪に努める」としている。オペレーターとの情報共有が大

切であり、県管理道路沿線についても市からの情報を共有していく。『除雪情報システム』は除雪機械の現在地を見える化したものであり、これに留意する家などをシステム化できるかどうか、検討していく。



かんとう まさき
菅藤 昌己 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

尾花沢市の幸福度ってどうなのかな？やることいっぱいあるな...

問 風力発電の位置づけはあるのか

答 再生エネの推進と活性化を目指す

問 再生可能エネルギーの利活用に風力発電はどう位置づけているか。

市長 再生可能エネルギーの地産地消と付加価値の地域循環を政策の柱としている。

問 令和元年「宮城山形北部風力発電事業」(宝栄牧場)、令和2年「山形尾花沢風力発電事業」(鶴子・上柳渡戸



地区)はどうか。

市長 前者は現在調査中、後者は廃止となった。

問 今度の関西電力の風力発電事業計画について、吉村県知事は「豪雨による土砂災害と冬期間の維持管理の懸念」と「絶滅危惧種イヌワシの保護」を述べているがどう考えるか。また低周波による健康被害の恐れはないか。

市長 県知事と基本的な考えは同じ。低周波の影響は、科学的根拠に基づき説明を事業者に働きかける。

問 事業計画には、住民と議会の同意が必要ではないか。

市長 地元、住民等への十分な説明を求め、理解と合意の上進められるよう努めたい。



すずき きよし
鈴木 清 議員

一般質問・答弁の映像はこちら

イヌワシの風車見下ろすギラリの眼

総務文教 常任委員会

夢と希望！ 教育・廃校利用 ・まちづくり

【視察の概要】
総務文教常任委員会は11月12日(日)～14日(火)の行程で、今年度の新規事業および今後の市政運営に関して、必要かつ価値ある先進事例を研究し政策提案につなげるために、現地視察による行政調査を実施した。



小野市役所で調査する様子

【視察の概要】
コミュニティ複合施設「Lab.」(鳥取県八頭町)
この施設は、人口減少を背景に廃校となった小学校を活用し、ビジネス・パーソン・地域住民・子育て世代・高齢者など、多様な人々が共存する複合施設であり、1階は「カフェ」「訪問介護ステーション」、2階と3階は「シェアオフィス」などが設けられている。
1/0村おこし運動・百人委員会(鳥取県智頭町) 智頭町では、「自分たちの村は自分たちで守る」という意識で、「ゼロ分のイチ村おこし運

動」により各集落へ補助金を交付していたが、町政へ町民の声がより反映される「智頭町百人委員会」を新たな事業とし、活力ある地域づくりに取り組んでいる。

【視察の概要】
おの夢と希望の教育・おの検定(兵庫県小野市) 小野市は、母親の命にかが宿るマイナスイオンから15歳までの16歳児を、脳の発達にとつて重要な時期と捉え、キャリア形成を意識し、脳の発達に応じた「夢と希望の教育」を展開し、子どもたちの夢を叶えるための教育だ。

【所感】
学校が空き家のままでは、使い手を探すことがより困難となり、維持管理費がかかる。利用方法は、公共施設という枠組みにとらわれず、雇用や観光による経済効果が生まれる活用方法が必要だと思ふ。(和田 哲)

議会運営 委員会

タブレットの 有効活用について



見附市役所前にて

【視察の概要】
議会運営委員会は、新潟県燕市(令和5年11月21日(火))、新潟県見附市(令和5年11月22日(水))行政視察を行った。議会システムは本市と同様、両市ともに「iStabooks」を使用している。
本議会、常任委員会以外での活用事例
会期以外は、議員各自における議会活動に利用。他には、議会広報の原稿をタブレットで確認、議員協議会、議員研修会、オンライン会議、資料作成、行政視察、議会のあらゆる会議で使用。
フォルダ構成、階層、掲載などについて
会議ごとにフォルダを作成し、各年、各回に分けて資料を格納。他には、青色のフォルダは、当局からの各種資料の共有のためのフォルダ。会議開

【視察の概要】
議会運営委員会は、新潟県燕市(令和5年11月21日(火))、新潟県見附市(令和5年11月22日(水))行政視察を行った。議会システムは本市と同様、両市ともに「iStabooks」を使用している。

【所感】
催ごとにフォルダを赤色に変更し、使用するフォルダをわかりやすくするなど。
連絡用チャット、スケジュールの共有について
連絡用チャットは、燕市は「LINE」チャット(有料)、災害時の安否確認にも活用。見附市は「Zoom」(有料)一人3端末までインストール可能を使用。スケジュール管理は、両市とも「Googleカレンダー」。議行事予定の共有、議長、副議長の公務の共有、案内状の添付によるペーパーレス化。

【所感】
行政視察での事例を生かし、これからの本市議会におけるタブレット活用は、議会活動だけでなく議員活動にも幅広く利用できるように全議員がスキルアップを図ることが重要である。(星川 薫)

産業厚生 常任委員会

ゼロカーボン推進



札幌市水道局の視察の様子



市立美唄病院の視察の様子

【視察の概要】
産業厚生常任委員会は、11月14日(火)～16日(木)、北海道の美唄市、札幌市、当別町において、市立美唄病院の運営、水道局の環境配慮に関する取り組み、ゼロカーボン推進の取り組みについて行政調査を行った。

【視察の概要】
美唄市役所
市立美唄病院の運営について、経営強化プランの概要、医師確保の取り組み、医科大学等との連携状況等を調査研修した。
札幌市(水道局)
札幌市水道局の環境配慮に関する取り組みについて、札幌市気候変動対策行動計画及び平岸水力発電所を調査及び視察により調査した。
当別町役場
ゼロカーボン推進の取り組みについて、ゼロカーボン推進計画、再生可

【所感】
札幌市の上水道の落差を利用した水力発電は、本市の浄水場での発電施設の設置の可能性を検討する必要がある。当別町の地中熱を利用したロードヒーティングなど、ゼロカーボン推進に取り組んでいたが、設備投資とのランニングコストを計算し、長期的な視野で考えることが重要である。SDGSが叫ばれている昨今、ゼロカーボン都市宣言の本市は、さらに環境に配慮した施策を推進すべきと思われた。(菅野 喜昭)

議会だより 編集委員会

「議会だより改革」 全国表彰議会 を調査

【視察の概要】
議会だより編集委員会は、よりよい議会だよりを作るため、令和5年11月6日と7日に全国町村議会コンクールで最優秀賞等の表彰実績のある岩手県岩手県議会と宮城県柴田町議会を訪問し、行政視察を実施した。



岩手県岩手県にて研修を受ける編集委員

【視察の概要】
確立された編集方針とスピード感のある日程
編集するにあたってフロントや記事のシリーズ化、写真を含めたレイアウトなどの編集方針が確立しており、発行までの日程にはスピード感があった。視察先では、これまで培ったノウハウについて開示して教えていただいた。

【所感】
委員の熱意はもちろん、編集方針やレイアウトが確立されていることが「読みたくなる、分かり易い議会だより」の作成に必要であると感じた。今回学んだことを大いに活用し、本市議会だよりの改革に努めていく。(土屋 範晃)



宮城県柴田町にて

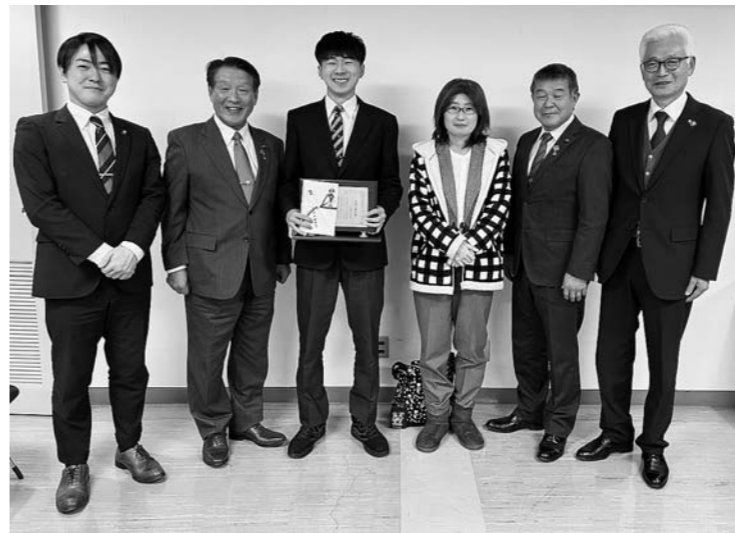
【「Z」方式の視線誘導レイアウト
岩手県岩手県議会だよりの一般質問レイアウトは、アルファベットの「Z」を描くような視線の動きを誘導する方式を採用している。このレイアウトは、視線の動きに適しており、並べた時に一目で違う話題と分かるといった利点がある。今回の本市議会だよりにおいて早速この方式を取り入れた。

広域組合議会の報告

北村山広域行政事務組合議会

令和5年10月6日に定例会、12月27日に臨時会を開催し、令和4年度一般会計決算歳入9千949万954円、歳出8千334万1717円)の認定と令和5年度補正予算(補正後総額9千72万1千円)を可決した。また、村山市・大石田町の議員改選を受けて、議長に大山正弘議員、副議長に安井一義議員が就任した。

大類涼太さん(尾花沢中学校)が第22回全国障害者スポーツ大会の陸上競技 男子走高跳少年 で第1位となったことが選ばれ、北村山教育賞に表彰された。



北村山教育賞を受賞した大類涼太さん(写真左から3番目)

北村山公立病院組合議会

北村山公立病院組合議会は、令和5年12月26日に全員協議会及び定例会を開催した。

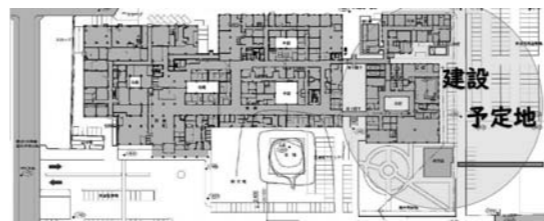
(1) 全員協議会
管理者(土田正剛東根市長)は新病院を現在の敷地内に建設する方針を示した。建て替え場所は、現病院の東側を予定している。

(2) 定例会
副議長に村山市議会議員の高橋菜穂子氏を新任した。3議案を原案通り可決した。

(ア) 2023年度事業会計補正予算
上半期(4~9月)の実績を踏まえ、年間で見込む入院患者数を当初比1千830人減、外来患者数を同1万1千421人に減じ修正する。これにより事業収益は、2億6千833万円減の51億5千万円、事業費用は、2億3千160万円減の57億97万円に補正した。

(イ) 病院一般職の給与と条例の改正
給与月額引き上げ(給料表の改定平均改定率+0.9%)
・期末・勤勉手当の支給月数の引き上げ(東根市一般職に準ずる)

(ウ) 令和5年度北村山公立病院組合事業三市一町負担金の額の補正
三市一町負担金 432万1千円を減額補正した。



尾花沢市大石田町 環境衛生事業組合議会

10月27日、組合議場にて10月定例会を開催し、令和4年度組合一般会計歳入歳出決算の認定ほか、決算認定議案4案件、剰余金の処分議案2案件、および令和5年度補正予算1案件、条例の制定2案件について、慎重な審議を経て、全議案を可決した。



昭和37年に建設された尾花沢市大石田町環境衛生事業組合

議会の主な動き

令和5年12月

- 1日(金) 総務文教常任委員会
- 4日(月) 産業厚生常任委員会
- 6日(水) 12月定例会 一般質問
- 7日(木) 12月定例会 一般質問
- 11日(月) 議会運営委員会
- 13日(水) 第1回尾花沢市空き家等対策協議会(議長)
- 17日(日) 尾花沢市商工会定期講演会(議長)
- 19日(火) 北村山公立病院例月出納検査(議長)
- 20日(水) 北村山公立病院組合議会 議会運営委員会
- 21日(木) 北村山広域行政事務組合議会 議会運営委員会
- 22日(金) 環境衛生事業組合議会
- 26日(火) 議会だより編集委員会
- 27日(水) 北村山公立病院組合議会 定例会
- 北村山広域行政事務組合議会 臨時会

令和6年1月

- 5日(金) 市民新春祝賀会
- 無火災祈願祭(議長)
- 消防関係者 新年を祝う会
- 10日(水) 全員協議会
- 第2回議会改革推進委員会
- 総務文教常任委員会協議会
- 11日(木) 北村山公立病院 例月出納検査(議長)
- 18日(木) 議会だより編集委員会
- 北村山三市一町議会正副議長連絡協議会(議長・副議長)
- 議会だより編集委員会

2月予定

- 22日(月) 議会だより編集委員会
- 23日(火) 玉野歴史保存会研修会(議長)
- 24日(水) 新春林政講演会
- 25日(木) 総務文教常任委員会
- 林活議員連盟研修会
- 各派代表者会
- 尾花沢雪まつり部会(産業厚生常任委員長)
- 29日(月) 北村山公立病院 例月出納検査(議長)
- 30日(火) 村山北部土地改良事業推進協議会中央要望(議長)
- 31日(水) 村山北部土地改良事業推進協議会中央要望(議長)
- 産業厚生常任委員会

3月予定

- 2日(金) 企業懇談会・新春懇談会(議長)
- 8日(木) 全国市議会議長会第116回評議員会(議長)
- 9日(金) 全員協議会
- 14日(水) 北村山公立病院 令和5年度定例監査
- 15日(木) 産業厚生常任委員会
- 北村山公立病院 令和5年度定例監査
- 16日(金) 一般質問申込締切 請願受理締切
- 19日(月) 総務文教常任委員会
- 21日(水) 議会運営委員会
- 会派会合
- 29日(木) 3月定例会本会議 開会
- 市表彰規則に基づく功労表彰

3月予定

- 4日(月) 総務文教常任委員会
- 5日(火) 産業厚生常任委員会
- 7日(木) 本会議 一般質問
- 8日(金) 本会議 一般質問
- 11日(月) 予算特別委員会 総括質疑・分科会
- 12日(火) 予算特別委員会 総括質疑・分科会
- 13日(水) 予算特別委員会 分科会
- 14日(木) 予算特別委員会 分科会
- 15日(金) 予算特別委員会 分科会
- 18日(月) 環境衛生事業組合議会 議会運営委員会
- 19日(火) 環境衛生事業組合議会 全員協議会
- 21日(木) 環境衛生事業組合議会 3月定例会
- 22日(金) 本会議 閉会
- 25日(月) 環境衛生事業組合議会
- 26日(火) 北村山広域行政事務組合議会 全員協議会
- 北村山公立病院組合議会 第1回定例会
- 北村山公立病院組合議会 第1回定例会